

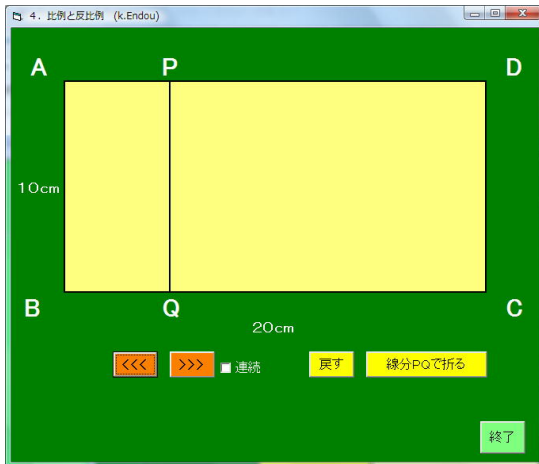


長方形の紙を折るとき、
ともなって変わる2つの量
に気づかせるには

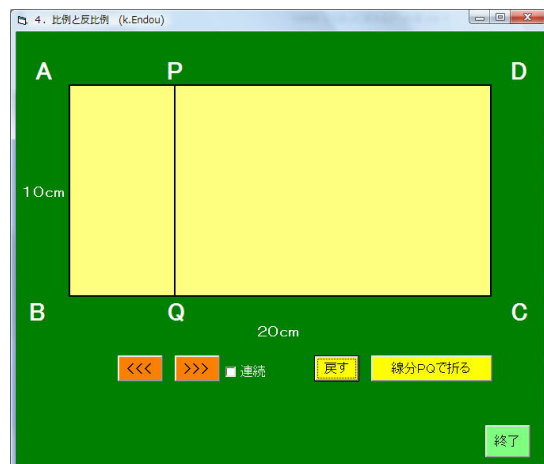
14005 ともなって変わる2つの量

長方形の紙を折るとき、その折る位置
を変えると、どんな数量が変化するかを
考えさせるソフトである。折ったり戻し
たりできるし、折ったまま折る位置を変
化させることもできる。

①初期画面



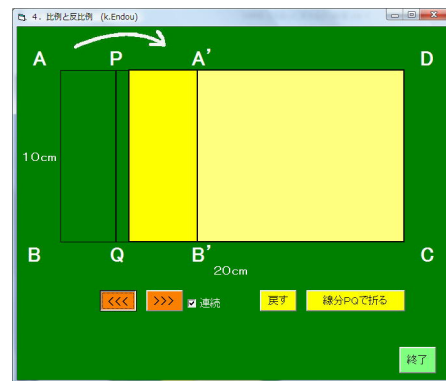
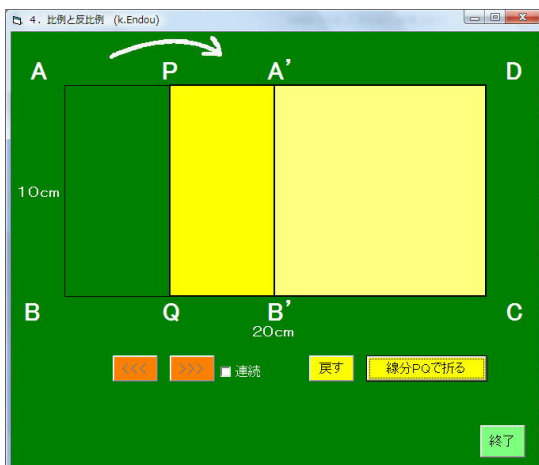
③「戻る」をクリックすると



- ・「<<<」で折り目の線分PQが左に移動し、「>>>」で右に移動する。
- ・「線分PQで折る」をクリックすると、折り曲がり、「戻る」で戻る。

線分PQの位置を変えると、どんな数量が変化するかを考えさせる。

②「線分PQで折る」をクリックすると



- ・「連続」にチェックを入れると、線分PQが移動すると、少しずつ遅れて重なった部分が増える。

ポイント

線分PQの位置(APの長さ)をいろいろ変えて見せることで、それにもなって変わる数量をたくさん見つけさせたい。